

2022年8月1日

## 「株式会社福島タイヤ」様が「SDGs宣言書」を策定されました! ~「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援~

株式会社東邦銀行(頭取 佐藤 稔)は、お客さまのSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGs サポートサービス(以下、本サービスとします)」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社福島タイヤ様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、専用のヒアリングシートにより、お客さまのSDGsの取組状況を確認・診断(見える化)するとともに、診断結果に基づくお客さま独自の「SDGs宣言書」の作成をサポートいたします。

当行では、今後もお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な 地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発	行企	業 名	株式会社福島タイヤ	
代	表	者	代表取締役 野地 直幸	
所	在	地	福島市成川字上人前1-1	
事	業内	容	自動車関連小売業	
企業概要		要	<ul><li>●株式会社福島タイヤ様は、豊富な商品を取りそろえお客さまのニーズに合わせて、良質な商品を提供しております。</li><li>●中古タイヤのリサイクルなど、環境に配慮したビジネスを展開しております。</li><li>●地域との交流にも積極的に取組み、地域経済の活性化に努めております。</li></ul>	

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ 全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して "地域社会へ貢献する会社"を目指しています。



## SDGs宣言書

## 2022年8月1日

## 株式会社福島タイヤ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組を以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ダイバーシティ経営 労働価値の向上 ワークライフバランス	全従業員が働きがいを持ち、日々の業務を通して人間的成長ができる企業であり続けます。 <具体的な取組み> ・多様な人材が働きやすい勤務体系・サポートを実施しております。 ・社会人として、人間として成長できるよう、社員一人一人への人材育成を行っております。 ・ワークライフバランスの実現を目標に、役職員全員で早帰りなどの取組みを実施しております。	1 REE 3 PROME
環境	廃棄物の削減	新品から中古までお客さまのニーズに合わせたタイヤをお届けし、 最大限、廃棄物の削減に努めてまいります。 <具体的な取組み> ・中古タイヤを積極的に買取りし、世界でタイヤを必要としている 人々に販売しております。 ・タイヤの洗浄時には節水を心がけ、環境に配慮した洗剤を使用し ております。	7 TRAC-TANGE TETRICAL  11 EACHDAL  12 OCATE  12 OCATE  12 OCATE  13 OCATE
内部管理 組織体制	強固で柔軟な組織	社内の連携を強化し、迅速にお客様のニーズに応え、信頼される企業を目指しております。 <具体的な取組み> ・情報の共有を徹底し、日々の業務内容・状態・実績を従業員全員が把握できる体制の整備を図っております。	4 MOZINGRÉ 8 DEGNAG
製品・サービス	品質・安全性の確保 社会課題の解決	環境への配慮を意識し、極限までリサイクル可能な商品の選定を行うともに、商品の安全性との両立に努めております。 <具体的な取組み> ・商品選定作業を行う人材の育成強化を行っております。 ・厳正なルールのもと安全性の検証を徹底しております。	9 sections 11 sections 11 sections 13 regalit 13 regalit 2 ocare 2 ocare 2 ocare 3 ocare 3 ocare 4 ocare
社会貢献 地域貢献	地域の人材 経済の活性化	地域人材の雇用創出や地元スポーツ団体のサポートを通して、地域 活性化に貢献しております。 <具体的な取組み> ・地域人材を積極的に雇用しております。 ・地元サッカーチームをサポートし、地域交流の場を設けると 共に、福島ユナイテッドFCのスポンサー企業として、地域 の活性化に努めております。	3 piconic sacrifications and the sacrification of t





















「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」 の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030 アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と 169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を 打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りに しない」ための取組みを掲げています。